

4. マウスゲノムの各組織におけるメチル化量の測定

マウスの組織特異的なメチル化領域とされている2つのCpG配列に対して、4種類の組織のゲノムサンプル(各20ng)とICONプローブを用いてメチル化率を測定した。

	メチル化領域	
	115,285,676	115,285,805
精巣	8(7)	4(4)
腎臓	96(5)	91(5)
脾臓	91(8)	95(15)
肝臓	95(5)	69(5)

数値はメチル化率(%)

括弧内は5つの独立した実験から得られた標準偏差

この2つのメチル化サイトにおいて、異なる組織ごとに特徴的であるメチル化レベルが確認された。この結果は以前報告されたバイサルファイト処理を行ったゲノムサンプルの質量分析によって得られたメチル化率の値に近い。

実験例参考文献: Tanaka, K. et al.: J. Am. Chem. Soc., 129: 14511-14517, 2007